



第36回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2021年9月18日(土)~19日(日)

群馬県みなかみ町 群馬サイクルスポーツセンター 6km サーキット

主催：日本学生自転車競技連盟

共催：公益財団法人日本自転車競技連盟

協賛：公益財団法人 J K A

公益社団法人全国競輪施行者協議会

一般社団法人日本競輪選手会

井上ゴム工業株式会社

WIN AND WIN CO. LTD. (WIAWIS)

株式会社パールイズミ

協力：井上ゴム工業株式会社

株式会社日直商会

ブリヂストンサイクル株式会社

Communiqué.2-1

2021年9月15日

チーフコミッサー 倉田 達樹

1 バイクチェック・サインシート署名について

- ・サインシートの本人による記入は行いません。
- ・バイクチェックは、セルフ・チェックを基本とします。
バイクチェック場において競技役員の前にて重量計測、寸法点検を自ら行なってください。
- ・レース後、上位者およびランダムサンプリングによるバイクチェックを行う場合があります。
事後検査で競技規則違反が認められた場合、失格を含めたペナルティが課される可能性があります。

2 スタート時の整列について

- ・出走待機時の密を避けるように留意・協力してください。
- ・待機場への集合はスタート予定時刻 5 分前からとし、自転車をおいての場所取りは認めません。
- ・前回選手権大会(第 35 回大会, 2019 年)および 2020 代替大会で 10 位以内の選手については、最前列でのスタートを認めます。

3 パレード区間／正式スタートについて

スタートはフィニッシュ地点反対方向の、フィニッシュまで残り 1 km 地点近傍からニュートラリゼーションでスタートします。登りにはいった所（フィニッシュ地点手前数百メートル）で正式スタート予定です。ニュートラリゼーション中はコミッサーカー、コミッサーモトの指示に従ってください。

4 ゴミ投棄について

補給区間においてはチーム役員が拾う場合のみ、空ボトル・包装物等を投棄することができます。さらに、補給区間の直後の指定された廃棄区間に置いても、同じく空ボトル・包装物等を投棄することができます。但し、自然保護のため、それ以外の場所におけるゴミ投棄はしないで下さい。(1回 3,000 円のペナルティーが科されます)

5 飲食料補給について

男子:4 周回目完了直前(スタート後約 24Km)から 残り 2 周回目完了直前(フィニッシュ前約 6Km)まで
女子:3 周回目完了直前(スタート後約 18Km)から 残り 2 周回目完了直前(フィニッシュ前約 6Km)まで
フィニッシュ地点手前の指定補給区間において、走行方向左側からのみ認めます。今回、補給用 ID の発給/人数制限はありませんが、必ず大会 ID を身に付けて、できるだけ密にならないようにして下さい。

6 共通器材車について

ニュートラルサービスは、四輪車+二輪車にて行います。共通器材車用のホイールを主催者で用意していますが、数に限りがあります。各チームで用意した車輪を共通器材車に載せることを希望する場合は、状況により他の競技者により使用されることがあり得ること、車輪が供出者本人に必ずしも渡ることは保証されないことを了承のうえ、チーム名を明記してスタート 30 分前までに、大会本部まで持参して下さい。

7 チームによる器材の交換 (PIT での器材交換) について

補給区間手前に指定した PIT エリア内でのみ器材交換を認めます。器材の交換は、安全のためコース左端に寄り、停車して行って下さい。安全管理上、指定 PIT 以外の場所におけるチームによる器材交換は認めません。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果は日本学生自転車競技連盟ウェブサイトにて公開します。 <https://jjcf.info/>



第36回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2021年9月18日(土)～19日(日)

群馬県みなかみ町 群馬サイクルスポーツセンター 6km サーキット

主催：日本学生自転車競技連盟

共催：公益財団法人日本自転車競技連盟

協賛：公益財団法人 J K A

公益社団法人全国競輪施行者協議会

一般社団法人日本競輪選手会

井上ゴム工業株式会社

WIN AND WIN CO. LTD. (WIAWIS)

株式会社パールイズミ

協力：井上ゴム工業株式会社

株式会社日直商会

ブリヂストンサイクル株式会社

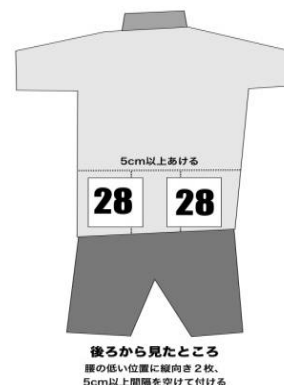
Communiqué.2-2

8 レースの失格・除外について

原則として主集団から1分程度以上の遅れ、もしくはフィニッシュまでに周回遅れになるとコミッサーが判断した選手は失格・除外となります。フィニッシュ地点で失格となった選手は、現場の指示に従ってコース外へ出て下さい。最終フィニッシュの後、約600m直進し、選手関係者駐車場2裏側から右折して入りコース外へ出て下さい。コースの途中で失格となった選手は、安全な場所で一旦停止してゼッケンを自分で外し、自力で戻ることを原則とします(コース逆走は不可)。フレームプレートはレース終了まで外さないで下さい。自ら途中棄権した選手は、必ずフィニッシュ地点の役員に棄権したことを申告して下さい。

9 ゼッケン・フレームプレートについて

ゼッケンの取付け位置は右図の通りです。乗車姿勢でシワがよらない様に腰の低い位置に見易く装着して下さい。なおゼッケン、フレームプレートは今大会では回収しません。



10 映像ユニット等の取付けについて

映像ユニット等を自転車に付加して走行することは原則許可しますが、JCF 競技規則第16条3.(2)d)⑤規定を順守することを前提とします。また、映像の所有権は本大会レース中に撮られたものは、原則、日本学生自転車競技連盟に帰属するものとします。

11 表彰式について

表彰式は上位3名が出席して行います。賞状・賞品類はプレゼンターからの手渡しではなく、テーブルからのピックアップ方式とします。

12 ラジオツアー無線について

チーム駐車場が分散して会場内放送が行き届かない可能性があるため、チーム向けの情報提供を行うラジオツアー無線機の配付を検討しております。ハンディ無線機を1チーム1台配付予定です。電池がはいた状態で配付しますが、なるべく予備電池(単三電池3本)をご用意ください。Webサイト、ツイッターとともにご利用ください。今回は試験運用です。

※大会緊急連絡先：学連携帯(090-2207-2369)

以上



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果は日本学生自転車競技連盟ウェブサイトにて公開します。 <https://jjcf.info/>